

組 番 氏名

著作権の関係上、一部の問題を掲載していません。

めあて 学習した漢字を読んだり書いたりできるようにしよう。

二次の——線部の漢字の正しい読み方を、
ひらがなでいいねいに書きましょう。

1 危険をともなう作業。

2 開会の宣言。

3 勝利を収める。

4 朗らかに笑う。

5 文化財の一覧。

三次の——線部のカタカナを、漢字で
いいねいに書きましょう。

1 友達のタンジョウビ。

2 センモンの言葉。

3 会社にツトめる。

4 ゲキを見に行く。

5 カイダンを上る。

問題の正答

■正答

ニ 1 きけん 2 せんげん 3 おさ(める) 4 ほが(らか)

5 いちらん

三 1 誕生日 2 専門 3 勤(める) 4 劇

5 階段

取り組んでみよう!

次の——線部のカタカナを、漢字でていねいに書きましょう。

1 宿題をス|ます。

2 水がジヨウ|ハツする。

3 息をス|う。

4 仕事にセン|ネンする。

答え

宿 題

水

(し)

息

息

専 業

勤

(ま)

劇

水

汗

1 次の計算をしましょう。

(1) $9 - 4 \times 0.5$

(2) $\frac{2}{3} \div \frac{5}{9} \div 5$

(3) $3.5 \times \frac{5}{7} \div 0.6$

2 Aの自動車は2時間で114km走ります。Bの自動車は分速0.9kmで走ります。空らんにはまる数や式、言葉を書き、どちらの自動車が速いか説明しましょう。

【説明】 AとBの自動車の時速を求めて比べます。

Aの自動車の時速は

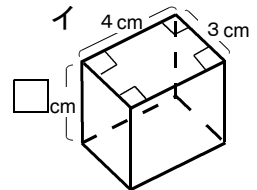
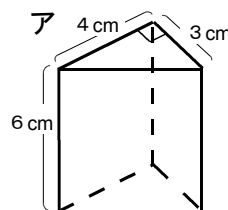
式 () で (時速 km)、

Bの自動車の時速は

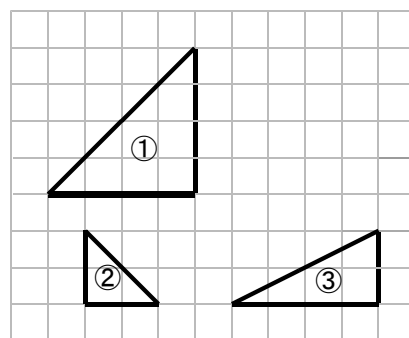
式 () で (時速 km)、

だから、_____の自動車が速いです。

3 下のアの三角柱の体積と等しくなるようにイの四角柱を作ります。イの四角柱の高さは何cmにすればよいでしょうか。

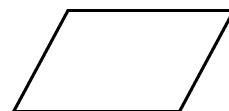
 cm


4 右の図で、①と②は、対応する辺の長さの比がすべて2 : 1になっているので、②は①の縮図ですが、③は①の縮図ではありません。③が①の縮図ではない理由を説明しましょう。



【説明】

5 右の図のような平行四辺形の対称^{たいしょう}の中心のを見つけ方を次のように説明しました。この説明の理由となる性質を、下のアからエまでのの中から選んで、記号で書きましょう。



【説明】 平行四辺形の2本の対角線を引き、交わったところが対称の中心です。

- ア 対応する2つの点を結ぶ直線は、対称の軸と垂直^{じく すいちよく}に交わります。
- イ 対応する2つの点を結ぶ直線は、対称の中心を通ります。
- ウ 対称の軸と交わる点から、対応する2つの点までの長さは等しくなっています。
- エ 対称の中心から、対応する2つの点までの長さは等しくなっています。



6 次のアからカまでのうち、 y は x に比例するものと反比例するものをそれぞれすべて選びましょう。

- ア 1本に1.8Lずつ入れた牛乳のびんの本数 x 本と牛乳の量 y L
- イ 1分で0.5cmずつ燃える長さが10cmのろうそくを燃やす時間 x 分と残りの長さ y cm
- ウ 面積が100m²の長方形の縦の長さ x mと横の長さ y m
- エ 1200mの道のりを歩くときの分速 x mと時間 y 分
- オ 時速40kmで走る電車の走った時間 x 時間と道のり y km
- カ 買い物をして1000円出したときの代金 x 円とおつり y 円

比例するもの

反比例するもの

7 バスに60人乗っています。乗っている人数は定員よりも20%多いそうです。次のアからエまでのうち、定員を求める式として正しいものを1つ選びましょう。

ア $60 \times \frac{80}{100}$ イ $60 \times \frac{120}{100}$

ウ $60 \times \frac{100}{120}$ エ $60 \times \frac{100}{80}$



〔数学〕中1 組 番 氏名

1 (1) $\boxed{7}$

【解き方】

$$9 - 4 \times 0.5 = 9 - 2 = 7$$

(2) $\boxed{\frac{6}{25}}$

計算の中で約分できるときは、約分してから計算します。

(3) $\boxed{\frac{25}{6} \left[4 \frac{1}{6} \right]}$

【解き方】

$$3.5 \times \frac{5}{7} \div 0.6 = \frac{35}{10} \times \frac{5}{7} \times \frac{10}{6} = \frac{1}{1} \times \frac{25}{6} = \frac{25}{6}$$

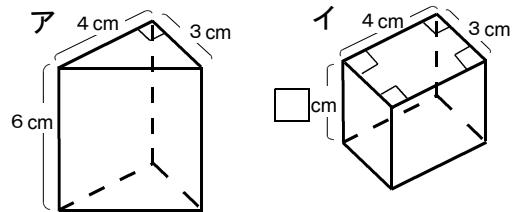
小数は分数にして計算しましょう。

2 AとBの自動車の時速を求めて比べます。
 Aの自動車の速さは
 式（ $114 \div 2 = 57$ ）で（ 時速 57 km ）、
 Bの自動車の速さは
 式（ $0.9 \times 60 = 54$ ）で（ 時速 54 km ）、
 だから、Aの自動車が速いです。

Aの自動車は2時間で114 km
 →（道のり）÷（時間）で時速を求めます。
 Bの自動車は分速0.9 km
 →1時間は60分なので、
 （分速）×60で時速を求めます。

3 $\boxed{3 \text{ cm}}$

角柱の体積は、（底面積）×（高さ）で求められます。
 三角柱の体積は、底面積が 6 cm^2 （ $3 \times 4 \div 2$ ）、高さが 6 cm なので、 6×6 で 36 cm^3 です。
 四角柱の底面積は 12 cm^2 （ 3×4 ）なので、四角柱の体積を求める式は、 $12 \times \square = 36$ 。よって、 \square は3となります。



四角柱の底面積が三角柱の底面積の2倍になっているので、同じ体積にするためには、四角柱の高さを三角柱の高さの半分にすると考えて、求めることもできます。

4 【説明】①と③とでは、高さが2：1で底辺が1：1だから縮図ではない。

もとの図を、形を変えないで大きくした図を拡大図、形を変えないで小さくした図を縮図といいます。

対応する辺の長さの比が、すべて同じではないことが分かるように書かれていれば正解です。

5 $\boxed{\text{イ}}$

平行四辺形の対角線は、対応する2つの点を結ぶ直線なので、「対応する2つの点を結ぶ直線は対称の中心を通ること」を理由に、対称の中心が見つけれられる理由を説明することができます。

6 比例するもの $\boxed{\text{ア、オ}}$

2つの数量 x と y があって、 x の値が \square 倍になると、それともなって y の値も \square 倍になるとき、「 y は x に比例する」といいます。

反比例するもの $\boxed{\text{ウ、エ}}$

2つの数量 x と y があって、 x の値が \square 倍になると、それともなって y の値が $1/\square$ 倍になるとき、「 y は x に反比例する」といいます。

7 $\boxed{\text{ウ}}$